



## 放課後等デイサービス・児童発達支援 ダイアキッズ 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	1	1		
	②	職員の配置数は適切であるか	11	1	1		
	③	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	5	4		
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	4			
	⑤	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	4			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	3			1月ホームページにて公開予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	4			第三者による外部評価は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	1			毎月の職員会議にて伝達研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	4			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	2			
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	9	4			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	4	1		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	1			

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	2			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	10	3			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13				
	⑱	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	4			6ヶ月に一回モニタリングを行い、サービス計画に反映させています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	10	3			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	3			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	13				
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	6	1		現在医療的ケアが必要なお子さんの利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	7			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	3	5		卒業生2名いますが、特に情報提供は求められていません。必要があれば情報提供します。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	2			児童発達支援センターから毎月空きの利用状況の問い合わせを受けたり、他事業所や専門、関連機関の方々との研修会や、センター施設内の見学会に参加しました。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	1	6	6		昨年まではお祭り等の行事に参加し一緒に活動する機会はありませんでしたが、コロナ禍により交流や活動がなくなりました。放デイは、公民館のお話会に数回マスク着用できる子に限り、人数制限し参加しました。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	5		市原市では、地域自立支援協議会への参加は全施設が参加するようになっていません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13				

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	1	5		ペアレントトレーニングは、4月からの年間予定を立て準備をしていましたが、コロナ禍の為今年は3月以降中止しています。今年度いっぱい中止します。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13				
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	1			毎月第2週に相談週間を設けています。個々に日時を決めて対応しています。また、電話や送迎時にも必要に応じて支援をしています。
	③2	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	5	2		年に一度、保護者会を開催していますが、今年はコロナの影響で中止しました。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1			
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1			月に一回、ダイアキッズ便りを発行しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	13				ブログに顔出し等できないお子様に対して、十分注意し気を付けています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13				外国の保護者様に対しては、連絡帳はひらがなで記載したり、お便りなどの配布物、期限のあるものに関してはふりがなをふる様にしています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	7	3		コロナ禍の為 地域活動（行事）も中止となり出来ていません。
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	3			昨年の大雨の災害、今回のコロナで見直しをした新しいマニュアルを作成した時には、その都度保護者様には配布しています。スタッフは、職員会議で再認識をする場を作り共有しています。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	11	2			定期的に避難訓練を行っています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	2			オンライン研修が1月にあります。参加申し込みをしていますので研修後は研修報告書を作成し速やかに伝達研修を行います。また、昨年度までの虐待防止の研修を元に伝達研修を行い共通理解し合い、職員の自覚とスキルアップに努めています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	4			契約時に保護者様に身体拘束については話し、了解を得ています。今後必要なお子様に対しては、6ヶ月に一回の個別支援計画の作成時に保護者様と話し、了解を頂いたうえで計画書に記載させて頂いています。

	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	5		アレルギーのあるお子様には、アレルギー検査結果を保護者様からお聞きし対応も確認しています。医師の指示書はありませんが、家庭から情報を頂きおやつ提供には十分注意しています。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	6		ヒヤリハット報告書を作成し、小さな事でも記入し反省点を共有する事で、今後の療育や関わり方に役立て環境を整えています。